



# 鎮守の森だより

NPO法人社叢学会ニュース

第82号

2016年7月1日

平成28年度年次総会を鹿島神宮祈禱館で開催

## 新理事7人を選任 社叢を見守る新事業も

平成28年度総会・研究大会ならびにシンポジウムが、6月19日(日)に鹿島神宮祈禱館(鹿嶋市)で開催された。研究発表やシンポジウムのほか、前日の見学会にも関心は高く、2日間で延べ120人近くの会員が参加した。

総会では藺田稔理事長、鹿島則良大会実行委員長(鹿島神宮宮司)の挨拶の後、上甫木昭春理事を議長に選出。正会員総数244名のうち委任状を含む142名の出席を得て、平成27年度事業報告・収支決算、平成28年度事業計画・収支予算、理事および顧問の重任、新任、退任について審議承認、「東日本大震災被災地における被災社叢復興と復活への取り組み」事業、社叢管理事業、社叢インストラクター資格認定と更新について報告した。

事業計画と収支予算については、社叢保存活動として、伏見稲荷大社社叢管理実験地事業を実施すると同時に、新規事業として「社叢見守り隊」を発足させ、危機に瀕する社叢の情報がいち早く本部に届く体制を築くこととした。また、東日本大震災被災地での社叢復興支援事業については、今年度は梅田善美震災復興プロジェクト事業に加え、花博記念協会からの助成金を得て、被災直後から継続してきた社叢の再調査を実施し、その成果の出版を目指すこととした。

また、予てより理事に4人の欠員が出ていたことに加え、坂本新太郎理事、矢幡久理事、上田昌

弘理事から退任の申し出があったことから、名波哲(大阪市立大学准教授)、木村甫(沖縄民俗学会会員)、増井啓治(社叢インストラクター)、賀来宏和(社叢インストラクター・グリーンダイナミクス代表)、藤田直子(九州大学准教授)、葦津敬之(宗像大社宮司)、味酒安則(太宰府天満宮禰宜・同文化研究所学芸員)の各氏の選任を提案、全会一致で承認された。これにより定款で定められた25人の理事の席が満たされたこととなり、より一層の事業の充実が期待される。なお、退任の3氏については、顧問への就任を委嘱する。

報告事項説明の後、本総会に出席した新理事が一言ずつ抱負を語った。

続いての研究発表では3人がそれぞれ研究成果を発表。午後からのシンポジウムでは、桑子敏雄・東京工業大学教授が基調講演で、前日の見学会で得た知見も含め、「要石」の意味についての論を展開した。続くパネルディスカッションでは、それぞれは専門の立場から社叢の重要性を指摘した。最後に、鹿島宮司が、鹿島神宮の社叢について説明、広大な社叢を守る思いを聞いた。

前日の見学会では、鹿島、香取の両神宮で正式参拝。境内を説明を聞きながらじっくり拝観した。当日は、梅雨の晴れ間の暑い日だったが、いずれも森の中はひんやりと涼しく、改めて社叢の快適さを実感した一日となった。

## 新たに社叢インストラクターが誕生！

総会で理事長が認定証を授与

3月5日に伏見稲荷大社で実施された第7回社叢インストラクター資格認定試験の結果が、3月16日の第45回理事会に諮問され、1人が新たに、また2人が資格更新を認定された。

資格認定者は、筆記試験、論文試験、面接、植物同定試験のいずれでも優秀な成績を収め、

総会で認定証とヘルメットが手渡された。

合格者：瀧澤樹理(正会員)

資格更新者(順不同・敬称略)：立花武志・増井啓治(いずれも正会員)

当日の試験委員：糸谷正俊副理事長・井上満郎副理事長・渡辺弘之副理事長

第1号議案

平成27年度事業報告書  
(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所
通常総会の開催 関連事業の開催	年次総会・シンポジウム・研究発表会 見学会（宗像大社辺津宮・中津宮・神宝館）	5月31日 6月30日	宗像大社 宗像大社
理事会の開催（3回） 第43回 第44回 第45回	平成27年度総会開催 等 平成28年度総会開催、来期体制について 等 平成28年度総会運営、新理事の選任 等	5月30日 11月13日 3月16日	宗像大社 真和総合法律事務所 社叢学会事務局
定例研究会の開催 関西 第66回 第67回 第68回 第69回 第70回 関東 第64回 第65回 第66回 第67回 第68回 中部 第35回	社叢研究40年の成果 -照葉樹林研究- 森林の樹上の節足動物の数、どうやって調べるか？ 竹と暮らしていくための知識 初詣社叢巡拝 参道狛犬の歴史と分布 東北の芸風景の生態学 シカウチ神事-異文化共存としての伝統儀礼- 木々にも命あり -山川草木悉皆成仏 延喜式内社・千の杜を訪ねて ちんじゅの森の15年 社叢管理の技術課題～スギとブナ林を対象に	7月25日 9月26日 11月28日 1月30日 3月26日 4月25日 7月 4日 10月 3日 12月19日 2月13日 9月26日・27日	伏見稲荷大社 伏見稲荷大社 伏見稲荷大社 上賀茂神社～下賀茂神社 みやこめっせ 國學院大學 國學院大學 國學院大學 國學院大學 國學院大學 白山中居神社
社叢調査	亀岡市における調査	通年	亀岡市内各神社
梅田善美震災復興プロジェクト事業	福島県における社叢予備調査 " 本調査	8月19日～22日 10月8日～11日	福島県沿岸部被災地
会員証発行	会員約420名分	通年	会員へ郵送
会報発行（6回）	「鎮守の森だより」（A4判・4～6ページ）	奇数月初旬	会員へ郵送
会誌発行	『社叢学研究』（A4判・82ページ）	3月初旬	会員へ郵送
社叢インストラクター養成事業 セミナーの開催 資格の認定	第9回社叢インストラクター養成セミナー 資格認定試験を実施 資格認定試験合格者1名を社叢インストラクターとして認定、及び2名の資格更新を承認	11月17日・18日 3月 5日 3月16日	越木岩神社・枚岡神社 伏見稲荷大社 本部事務局
ホームページおよびSNSの運営	会員並びに一般市民に対するPR	通年	インターネット

第2号議案

平成26年度事業会計収支決算  
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

科目	金額		科目	金額	
I 収入の部			II 支出の部		
1 会費収入			1 事業費		
正会員会費	1,057,000		総会関係費	836,113	
市民会員会費	219,000		定例研究会費	164,612	
賛助会員会費	1,750,000		会報「鎮守の森だより」関係費	340,551	
協力会員会費	630,000	3,656,000	会誌『社叢学研究』関係費	414,500	
2 事業収入			社叢インストラクター養成事業費	83,866	
社叢インストラクター養成事業	95,000		梅田善美震災復興プロジェクト事業	647,468	2,487,110
書籍販売	13,400		2 管理費		
総会関連事業	748,108	856,508	雑給	1,800,000	
3 委託金	1,000,000	1,000,000	旅費交通費	154,660	
4 雑収入			通信費	146,162	
受取利息	385		地代家賃	907,200	
エコポイント寄付金	3,288	3,673	租税公課	65	
			事務用品費	108,248	
			支払手数料	55,708	
			水道光熱費	8318	
			理事会関係費	0	
			雑費	0	3,180,361
当期収入合計(A)		5,516,181	当期支出合計(B)		5,667,471
当期収支差額(A)-(B)					-151,290
前期繰越支出差額(C)					414,365
次期繰越収支差額(A)-(B)+(C)					263,075

第3号議案

平成28年度事業計画書  
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

事業名	事業内容実施	予定日等	実施予定場所等
通常総会の開催 関連事業の実施	年次総会・シンポジウム・研究発表 鹿島神宮・香取神宮巡拝と社叢見学	6月19日 6月18日	鹿島神宮 鹿島神宮・香取神宮
理事会の開催		3回程度	本部事務局等
定例研究会の開催 関西定例研究会 関東定例研究会 中部定例研究会 福岡県定例研究会	会員相互の研鑽、市民への啓発 会員相互の研鑽、市民への啓発 会員相互の研鑽、市民への啓発 会員相互の研鑽、市民への啓発	7月・11月・29年3月 7月・10月・12月・29年2月 1回程度 1回程度	伏見稲荷大社他 國學院大学他 太宰府天満宮他
社叢調査	亀岡市における調査	通年	亀岡市内各神社
社叢保存活動	越木岩神社社叢保存運動への協力 水度神社社叢保存活動への協力 伏見稲荷大社社叢管理実験地事業 社叢見守り隊事業	通年 通年 7月～9月 通年	越木岩神社(西宮市) 水度神社(城陽市) 伏見稲荷大社 全国
梅田善美および花博記念協会助 成金震災復興プロジェクト事業	東日本大震災被災社叢の再調査等	7月～10月	被災3県社叢
会員証発行	平成28年度会員証約500名分	5月～	会員へ郵送
会報発行(4回)	社叢に関する情報と研究会報告	奇数月初旬	会員へ郵送
会誌発行	研究論文と情報	29年3月	会員へ郵送
社叢インストラクター 養成事業	社叢インストラクター養成セミナー等の開催 社叢インストラクター資格検定試験の実施 社叢インストラクタークラブの運営	9～11月 29年2～3月	
ホームページおよびSNSの運営	会員並びに一般市民に対するPR	通年	インターネット

第4号議案

平成28年度収支予算書  
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

科目	金額		科目	金額	
I 収入の部			II 支出の部		
1 会費収入			1 事業費		
正会員会費	1,020,000		総会関係費	470,000	
市民会員会費	210,000		定例研究会費	150,000	
賛助会員会費	1,750,000		「鎮守の森だより」関係費	300,000	
協力会員会費	630,000	3,610,000	『社叢学研究』関係費	400,000	
2 事業収入			社叢インストラクター養成事業費	70,000	
社叢インストラクター養成事業	130,000		梅田善美震災復興プロジェクト事業	1,200,000	
資格検定料・認定料	30,000		社叢管理事業	200,000	2,790,000
養成セミナー等参加料	100,000		2 管理費		
書籍販売	10,000		雑給	1,800,000	
総会関連事業参加費等	300,000	440,000	旅費交通費	150,000	
3 梅田善美震災復興プロジェクト 委託金	1,000,000	1,000,000	通信費	140,000	
4 助成金			地代家賃	907,200	
花博協会	600,000		租税公課	1,000	
夏原グラント	300,000	900,000	事務用品費	100,000	
5 雑収入			支払手数料	60,000	
エコポイント寄付金等	34,458		水道光熱費	10,000	
利息	200	34,658	理事会関係費	0	
			雑費	20,000	3,188,200
			3 予備費	0	0
当期収入合計(A)		5,984,658	当期支出合計(B)		5,978,200
当期収支出差額(A) - (B)					6,458
前期繰越支出差額(C)					263,075
次期繰越収支差額(A) - (B) + (C)					269,533

第5号議案 理事および顧問の重任、新任、退任について

退任：坂本新太郎・矢幡久・上田昌弘

新任：名波哲(大阪市立大学准教授)・木村甫(沖縄民俗学会会員)・増井啓治(社叢インストラクター)・賀来宏和(社叢インストラクター・グリーンダイナミクス代表)・藤田直子(九州大学准教授)・葦津敬之(宗像大社宮司)・味酒安則(太宰府天満宮禰宜)・同文化研究所学芸員)

報告事項 「東日本大震災被災地における被災社叢復興と復活への取り組み」事業の件・社叢管理事業の件・社叢インストラクター資格認定と更新認定の件

## 上田正昭名誉顧問 ご本葬 しめやかに

3月13日に逝去された上田正昭名誉顧問の本葬が、5月31日、田中恆清・京都府神社庁長のもとでしめやかに斎行され、当学会からは藪田稔理事長など3人が参列した。

なお同日、偲ぶ会がガレリアかめおか(亀岡市)で開催された。



## 事務局から

- 平成28年度(2016年4月～2017年3月)の会費を頂いた方には順次、会員証をお送りしています。お手元に届いていない場合は、お手数ですが事務局までお知らせください。
- 『社叢学研究』15号への投稿募集が始まりました。社叢学会は日本学術会議協力学術研究団体に指定されております。研究者の業績評価にもつながりますので、ぜひ、ご投稿ください。また、論文のみならず、研究ノート、社叢訪問記や身近な活動などの報告もお寄せください。
- 事務局に、近隣の社叢の管理や評価についてのお尋ねやご相談が増えてまいりました。こうしたものを可能な限り掲載してまいります。会員各位からの情報提供もお待ちしております。

## 社叢からのSOS 春日宮神社(奈良市) 静原神社(京都市)

春日宮神社：奈良市矢田原町 奈良市中心部から車で20分ほどの山間の部落の小さな社。社叢はヒノキの人工林で、今後の管理方法、目指すべき方向について前迫ゆり理事が助言した。

静原神社：京都市左京区静市市原町 境内のツクバネガシ林について、幹周測定結果と植生調査票と共に、その重要性を特に地元住民に知らせたいとの希望が寄せられた。今後、渡辺弘之副理事長が現地を訪問し、関西定例研究会などで取り上げられないか、検討する予定。

## 編集後記

**ヒトのハナシをちゃんと聞けっ!!** ったくもお!

理事用に確保したホテルはここ、交通機関はこう、と早々と漏れなく情報提供をしているのに! 開催直前になってホテルはどこですかあって?! “早々”があかんのかつ。

総会の日の朝、「会場へは各自で行くんですかあ」ってえ!? 前夜に、ジャンボタクシーを予約してあるってゆ〜たでしょうが!

「時間を守らないとフジオカさんに怒られますので」と言いつつ、持ち時間を10分以上延長したいつもタイトの悪いM! どうせ守らんのならフジオカの名を出すな!!

今回はこの3発にて失礼! (藤岡 郁)

## 次回予告【第71回関西定例研究会】

- ◆日 時：7月30日(土) 13:30～15:30
- ◆場 所：伏見稻荷大社儀式殿(伏見区藪ノ内町68)
- ◆テマ：春日大社の社叢・御蓋山ナギ林
- ◆講師：名波 哲(大阪市立大学大学院理学研究科准教授)
- ◆コメント：前迫ゆり(社叢学会理事・大阪産業大学教授)

## 掲 示 板

## 『原稿募集!』

『社叢学研究』第15号への投稿：論文、研究ノート、短報、資料紹介や調査報告(各400字詰原稿用紙40枚以内)と「鎮守の森の活動報告(祭、音楽会、調査、ワークショップなどの実施報告、抱える問題点など)」「社叢訪問記」(各1,200字程度)を募集いたします。締め切りは、論文等10月31日(月) 活動報告等12月26日(月) いずれも必着。

\* 書評欄では会員の皆さまの著作を取り上げています。出版された方は、ぜひご献本下さい。

発行人 社叢学会事務局 〒604-8115京都市中京区雁金町373番地みよいビル303号  
TEL075-212-2973 FAX075-212-2916

URL <http://www.shasou.org> E-Mail [shasou@ams.odn.ne.jp](mailto:shasou@ams.odn.ne.jp)

社叢学会関東支部 〒368-0041 秩父市番場町1-1 秩父神社社務所内  
TEL080-1514-5032 E-Mail [shasougakkai@hotmail.com](mailto:shasougakkai@hotmail.com)